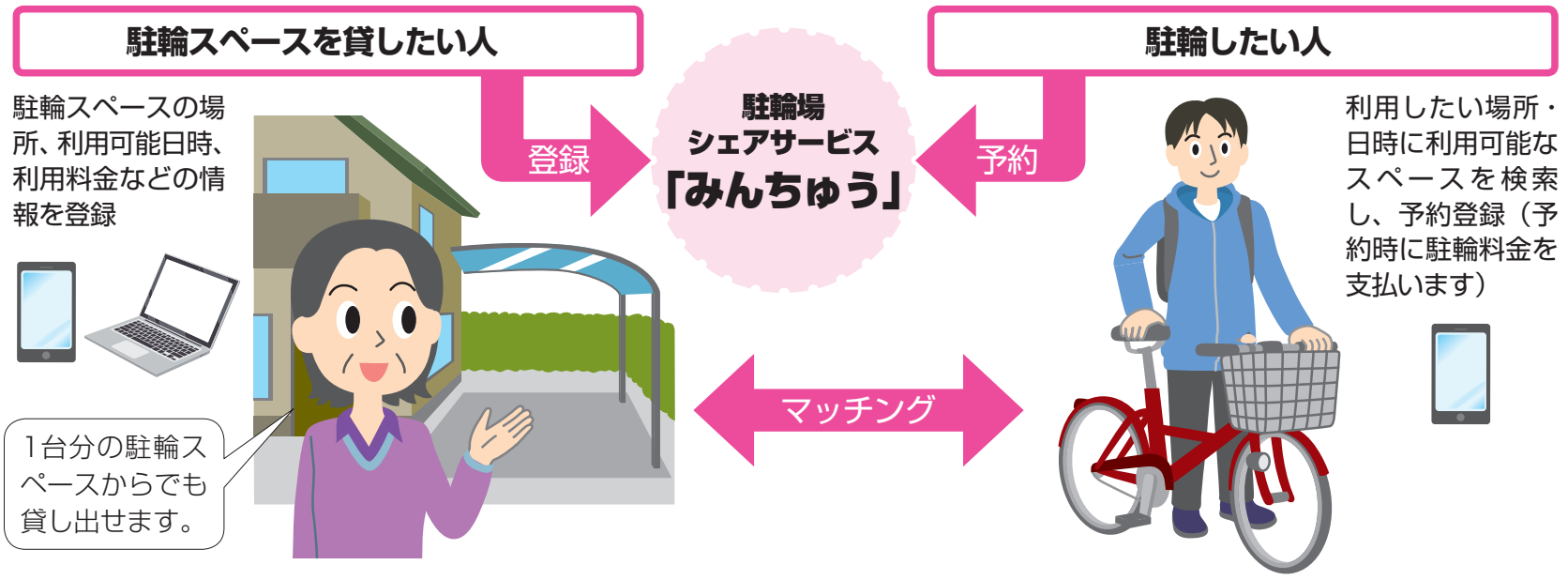
やまとニュース

2018年2月26日(月)発行
No.059
発行／大和市
☎046-263-1111(代)
〒242-8601
大和市下鶴間1－1－1

空きスペースなどが駐輪場に

「スペースを貸したい人」と「駐輪したい人」をマッチング

市は、民間企業が運営する駐輪場シェアサービスを活用した取り組みを
全国自治体で初めて開始しました。



■「みんちゅう」で狭いスペースも駐輪場として利用可能に

今回活用するサービス「みんちゅう」はアイキューソフィア（株）が運営。スマートフォンなどを利用し、空いている土地・スペースを誰でも駐輪場として貸し借りできるものです。

■ 利用方法

「みんちゅう」のホームページで内容を確認のうえ登録手続きやアプリのダウンロードをしてください(右のコードを読み取ると便利です)。

駐輪料金▶貸し出す人の料金設定による。

同社ホームページ　アプリのダウンロード

■ 大和駅、中央林間駅周辺の駐輪環境をより快適に

市は、駐輪場の管理面で同社と連携。大和駅・中央林間駅周辺の提携駐輪場内における不正駐輪の警告・移動・保管は市交通安全巡視員が実施します。

問い合わせは▶市役所道路安全対策課交通安全・自転車対策担当☎046-260-5118　FAX046-260-5474。

防犯灯を増設中

■ 体感治安と犯罪発生抑止効果を高めます

市は、夜間も安心して街を歩けるよう、防犯灯を増設しています。今年度は600灯を増設中。3月末までには合計1万2,000灯となる予定です。

問い合わせは▶市役所生活あんしん課防犯地域コミュニティ担当☎046-260-5162　FAX046-260-5138。

“グラリ”3分一斉行動訓練を実施

いざというとき、身を守るために

訓練の開始は防災行政無線やFMやまと（77.7メガヘルツ）でお知らせします。

と　き▶3月11日（日）午後2時47分から3分間　　**会　場**▶あなたのいる場所。

※午後2時46分から、東日本大震災で亡くなられたかたがたに哀悼の意を込めて黙とうを実施します。

最初の1分

身を守る

（シェイクアウト訓練）

- 身を低くする
- 机の下に潜る
- かばんで頭を覆う

など

次の1分

安全を確保する

（火災発生防止・逃げ道確保などの訓練）

- こんろの火を消す※
- ブレーカーを落とす※
- 戸や窓を開ける

など

※イメージするだけでも結構です

最後の1分

情報を得る

（情報収集の訓練）

- テレビやラジオをつける
- インターネットを確認する

など

問い合わせは▶市役所危機管理課危機対策担当☎046-260-5728　FAX046-261-4592。

スタンドパイプ消火資機材を増設

■ 市内30公園にもスタンドパイプ消火資機材を設置

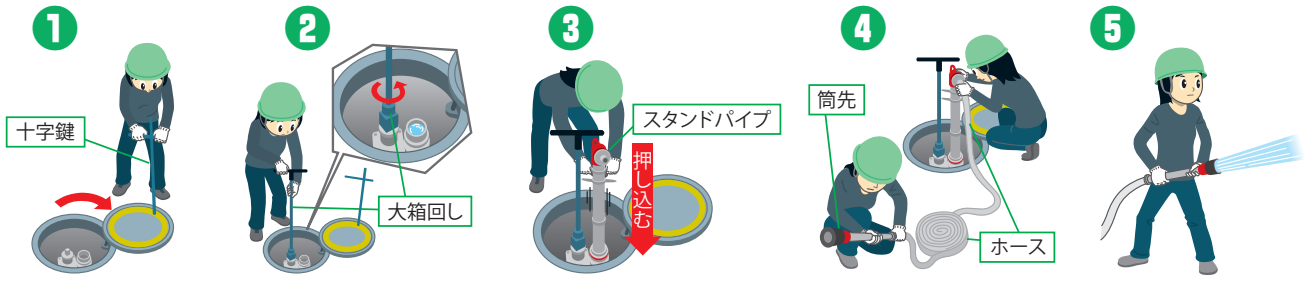
スタンドパイプは消火栓などに接続して誰でも消火活動ができるものです。

設置場所※は市のホームページのほか、ヤマトSOS支援アプリで確認できます（右のコードを読み取ると便利です）。

ヤマトSOS支援アプリのダウンロード

Android端末用　iOS端末用

スタンドパイプ消火資機材の使用方法



1 「十字鍵」で消火栓や排水栓のふたを開ける

2 「大箱回し」で栓を開き、水が出ることを確認する

3 一度栓を閉めてからスタンドパイプを取り付ける

4 筒先やホースを接続する

5 栓を開いて放水する

※公園と市内各コミセンに設置された同資機材は防犯のため施錠管理されています。震度5クラス以上の揺れを関知すると自動解錠ボックスが開き、同資機材格納庫の鍵を取り出せます。

問い合わせは▶消防署管理課庶務担当☎046-260-5779　FAX046-261-1266。

編　集　市長室広報広聴課　☎046-260-5314　FAX046-261-4592